

# 歓迎のことば

一日一日と暖かくなり始め、春の日差しが心地よく感じられる季節となりました。このよき日、雄山中学校に入学された二―三名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心から歓迎します。

今、みなさんは真新しい制服に身を包み、胸の中は期待と不安でいっぱいでしょう。そんなみなさんに、中学校生活の様子を紹介します。入学説明会で話したことと合わせて聞いてもらえるとうれしいです。

中学校は小学校と違い、教科によって担当の先生が違います。また、新しい教科が入ってきます。勉強する内容も、より専門的になり、難しいと思うこともあるでしょうが、それらを理解することができたときの達成感はとても大きく、気持ちのよいものです。

また、中学校には部活動があります。運動部・文化部ともに、一生懸命活動しています。北信越や全国の大会に出場する部もあります。ぜひ目標に向かって私たちと一緒に活動しましょう。

生徒が活躍する行事も豊富です。クラスごとに曲を選び、一丸となって取り組む合唱コンクール。全校生徒が朱雀、白虎、青龍、玄武の四団に分かれて競い合う体育大会。最後に四団の枠も学年の枠も越え、生徒全員で踊る「よさこい」は圧巻の迫力です。

これらの行事で学んだこと、感じたことが学校生活にも生かされ、より一層、日々の生活が充実したものになるでしょう。

いよいよ中学生としての新生活が始まります。本校は、自分の努力次第で何事にも取り組むことができます。私は、生徒会・部活動・勉学に全力を注いでいます。三つを同時にやり遂げることは、決して容易なことではありません。時にはくじけそうになることもあります。しかし、私の周りには笑顔にしてくれる友達、元気をくれる後輩、そして、いつも親身になって相談にのってくれる先生方がたくさんいてくださいます。そのおかげで私は、日々楽しく充実した生活を送ることができています。皆さんも困ったことがあったら、何でも聞いてください。

私たちは皆さんと一緒に楽しく学校生活を送りたいと思っています。皆で雄中生としての絆を強め、雄中の誇りある伝統を、共に引き継いでいきましょう。

最後になりますが、この雄山中学校で、新入生の皆さん一人ひとりが素晴らしい力を発揮してくれることを祈って、歓迎のことばと致します。

令和3年4月8日  
在校生代表